

2018年12月13日
JUSTICE 運営委員会

JUSTICE における Open Access に係る活動状況報告

1. 海外の状況に関する情報収集

- ・ cOAlition S の状況とその反応 ほか

2. OA2020 対応ロードマップの作成

海外の事例を参考に JUSTICE の OA2020 対応のロードマップを作成中。

今後のスケジュール

2018年12月	素案作成
2019年1月	運営委員会での審議
2019年3月	総会での審議等
2019年4月以降	ロードマップの公開

3. 国際会議への出席

- ・ 2018年12月3～4日 14th Berlin Open Access Conference (市古委員長)

場所：Harnack House, Berlin

プログラム

Day1:

- ・ Aligning scholarly strategies to maximize their impact

Day2:

- ・ Enabling open access to meet the demands of scholarship and society
Transformation Colloquy
- ・ Fostering a diverse and sustainable open access ecosystem
- ・ Press conference

4. イベント

- ・ 2018年11月8日 JUSTICE - OA2020 Transformation Workshop を開催
参加者：JUSTICE 運営委員，作業部会委員及びその代理 23名（除企画委員9名）
プログラム

1. 挨拶（安達副所長：NII）
2. 開催趣旨説明—OA2020 ジャパン事始め（尾城協力員：NII）
3. Session1—Clearing the landscape of subscriptions: the OA2020 approach
（Colleen Campbell：MPDL）
4. Session2—Planting the seeds of transformation: data analyses at the root
of a transformation strategy（Ralf Schimmer：MPDL）
5. JUSTICE における購読と論文公表の状況について（平田事務局長：
JUSTICE）
6. Session3—Growing open access through transitional agreements（Ralf
Schimmer：MPDL）
7. Group Discussion
8. まとめ（市古委員長：慶應義塾大学）

- ・ 2018年11月9日 第3回 SPARC Japan セミナー2018「オープンアクセスへのロードマップ: The Road to OA2020」を共催

■ 2018年度 OA2020 対応検討チーム メンバー

- 主査 市古 みどり（慶應義塾大学）
奥村 小百合（筑波大学）
細川 聖二（東京大学）
山中 節子（京都大学）
笹渕 洋子（早稲田大学）
立原 ゆり（東京大学）
石山 夕記（一橋大学）
梶谷 春佳（京都大学）
尾城 孝一（国立情報学研究所）
菅原 光（国立情報学研究所）
顧問 安達 淳（国立情報学研究所）
事務局 平田 義郎，蔵城 一樹，山形 知実（JUSTICE 事務局）